

博物号外
平成26年8月27日

各位

栃木県立博物館館長 須藤 揮一郎

栃木県産休・育休代替職員(学芸員)の募集について(依頼)

栃木県立博物館の運営につきましては、日ごろから格段の御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当館では、この度、別添の募集案内のとおり産休・育休代替職員(学芸員)を募集することになりました。

つきましては、貴大学、大学院等におきまして周知していただきたく御依頼申し上げます。

記

- 1 募集人員 1名 (学芸員：民俗担当)
- 2 任用予定期間 平成26年11月20日～平成28年3月31日
- 3 試験日・場所 平成26年10月3日(金) 栃木県立博物館
- 4 願書受付期間 平成26年9月11日～9月24日
- 5 応募資格 次のいずれにも該当する者
 - ①大学において民俗学又はこれに類すると認められる専門課程を履修した者
 - ②学芸員の資格を有する者



栃木県立博物館 総務課
☎ 028-634-1311

栃木県産休・育休代替職員（学芸員）募集・選考試験案内

平成26年8月27日
博物館

産前・産後休暇を取得し引き続き育児休業を取得する職員の、この間の代替職員を募集します。

1 職種・募集人員・職務内容

職 種	募集人員	任用予定期間 ※	職 務 内 容
学芸員 （専門分野 ：民俗学）	1 名	平成26年11月20日から 平成28年3月31日まで	栃木県立博物館において、民俗に関する博物館資料の専門的な業務（資料の収集・整理・保管、調査研究、展示・普及教育活動等）に従事します。

※職員の育児休業期間の変更等に伴い、任用期間が変更になる場合があります。

※日本国籍を有しない者（就職が制限されている在留資格の者を除く。）も受験できます。ただし、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職に就くことはできません。

2 応募資格

次のいずれにも該当する者

- ① 学校教育法に基づく大学において、民俗学又はこれに類すると認められる専門課程を履修した者
- ② 学芸員の資格を有する者

なお、次のいずれかに該当する者は応募できません。

ア 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 栃木県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 選考試験の内容、日時、場所、合格者発表

試 験 内 容	日 時	会 場	合格者発表
作文試験、面接試験、 経歴調査	平成26年10月3日（金） 受付 10：30～10：50 作文試験 11：00～12：00 面接試験 13：00～	栃木県立博物館 研修室 会議室 栃木県宇都宮市睦町2-2	試験終了後、1週間 以内に受験者全員に合 否を連絡します。

4 選考試験に関する種目・内容

種 目	内 容
作文試験	公務員として必要な表現力や学芸員としての専門知識等について、記述式による試験を行います。
面接試験	人物及び専門的知識等について、個別面接による試験を行います。
経歴調査	受験資格の有無等について調査します。 (提出いただく履歴書、証明書等を審査することにより行います。)

5 勤務条件等（平成26年4月1日現在）

(1) 給与

給料月額 172,200円（大学卒）

※学歴、職歴等に応じ加算措置があります。

※このほか、通勤手当、扶養手当、期末・勤勉手当、超過勤務手当、住居手当等がそれぞれの条件によって支給されます。

※社会保険に加入します。（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）

※昇格、昇給はありません。

(2) 勤務については、週5日（土曜日、日曜日及び祝日の勤務が有ります。）、1日7時間45分（8:30～17:15）勤務です。なお、業務の状況に応じて、超過勤務が生じることもあります。

(3) 休暇は、任用予定期間に応じて年間最大20日の年次休暇、疾病等の場合に与えられる傷病休暇、忌引休暇、夏季休暇等があります。

(4) 任用期間中は、営利企業等の従事制限や守秘義務など地方公務員法の服務に関する規定が適用されます。

6 応募手続き

(1) 応募者は受付期間中に(2)の書類を「栃木県立博物館 総務課」まで郵送又は持参してください。

《受付期間》

平成26年9月11日（木）～ 9月24日（水） 9時～17時

※9月16日及び22日は博物館の休館日のため受付できません。

（郵送の場合は平成26年9月24日（水）必着）

(2) 応募書類（各1部）

① 栃木県産休・育休代替職員採用選考試験申込書・受験票（様式1）

② 履歴書（様式2）

※県立博物館総務課で配布します。また、県立博物館のホームページからダウンロードすることができます。（<http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp>）

※履歴書には、大学の卒業論文のテーマも記載してください。

③ 最終学校卒業証明書

④ 学芸員の資格を有することを証明する書類

⑤ 受験票郵送用封筒1通（封筒〈定型：120×235mm〉に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円切手〈速達〉を貼付したもの）

7 応募先・問い合わせ先

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2

栃木県立博物館 総務課

電話028-634-1311

(様式 1)

栃木県産休・育休代替職員(学芸員)採用選考試験 申込書

試験職種	(ふりがな) 氏 名	別性	生 年 月 日
学 芸 員 (専門分野：民俗学)		男・女	昭和 年 月 日生 平成 満 歳
現 住 所	□□□-□□□□	電 話	
		()	
	(下宿等の場合は同居先、アパート名、部屋番号等を必ず記入してください。)	呼出(方)	
連 絡 先	□□□-□□□□	電 話	
		()	
	(現住所と同じ場合は『同上』と記入してください。)		
私は、この試験の案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書に記載したことは事実と相違ありません。			※受付年月日
平成 年 月 日			※受験番号
氏 名 (自署)			印

※欄は記入の必要はありません。

栃木県産休・育休代替職員(学芸員)採用選考試験 【民 俗】

受 験 票

※ 受験番号	
-----------	--

(ふりがな)
氏 名

写真を貼る位置

- 1 縦 40mm
横 30mm
- 2 本人の単身胸から上
- 3 裏面のり付け
- 4 写真裏面に氏名記入

試験日 平成26年10月3日 (金)

受付時間 午前10時30分から午前10時50分

試験開始 午前11時

試験会場 栃木県立博物館

(樣式 2)

履歷書[代替職員(學員)]

平成 年 月 日現在

写真を貼る位置

- 1 縦 40mm
横 30mm
2 本人の単身胸から上
3 裏面のりづけ
4 写真裏面に氏名記入

ふりがな	氏名	性 別	日 生
	(印)	男・女 (○で囲む)	歳 (○で囲む)
* (昭和・平成)		年 月 (	

現住所	電話
下	一

[illegible]

《《記入上の注意》》

- 1 鉛筆以外の青又は黒の筆記具で記入
- 2 数字は算用数字で、文字は楷書で正確に記入
- 3 大学の学歴は学部・学科まで記入

【俗民】

叩謝錄※

※欄には記入しないこと。

[illegible]

健康状態	志望の動機
特技・趣味	
その他	
通勤時間 約 時間 分	通勤手段

4 「免許・資格等」欄では、学芸員資格の取得年月日を記入
5 通勤時間と通勤手段は、栃木県立博物館に通勤する場合の時間と手段を記入。

●採用選考要項

- 職 種 美術館学芸員(正規社員)
- 職務概要 美術館において、近代美術資料の収集、保存、展示、調査、研究ならびに教育普及業務等に従事します。
- 採用人員 1名
- 入 社 日 平成26年11月予定(入社後3ヵ月を試用期間とする)
- 応募資格
 - ・ 日本近代美術史を専門とし、大学院修士課程修了以上の方(既就労者を含む)
 - ・ 博物館学芸員資格を有する方

●選考方法

第一次選考:書類による選考

提出書類

- 1) 写真添付の履歴書(市販の履歴書使用) 1部
- 2) 研究・活動業績一覧(A4用紙横書き) 1部
- 3) 論文のある人はそのコピーまたは抜刷 1部
 - ※修士論文・博士論文の場合、A4用紙2枚程度の論文要旨、外国語の場合は日本語の論文要旨も添付
- 4) 作文「魅力的な美術館とは？」 1部
 - ※原稿用紙またはワード原稿で800字程度、A4用紙横書きのこと。
 - ※具体的な美術館をあげても、架空の美術館でも構いません。

※提出いただいた書類は返却できません。ご了承ください。

第二次選考:第一次選考合格者に対する面接試験
(平成26年10月中旬予定)

選考日時・場所等詳細は、別途ご連絡いたします。

- 応募締切 平成26年9月26日(必着)
※封筒の表に「美術館学芸員応募書類在中」と朱書の上、書留により郵送ください。

- 提出先 〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285
公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館
学芸員募集係

- 問合せ先 TEL: 0460-84-2111
担当: 東海林、工藤

●採用後の待遇

- 給 与 規定による(経験・能力によって判断いたします)
月給213,500円(定額時間外手当含む)~年収348万円~
※勤続5年目給与モデル 月給279,500円/年収465万8千円
- 業績昇給 年1回(4月)
- 賞 与 年3回(3月、7月、12月)
- 諸 手 当 通勤手当(ガソリン代)、超勤手当等
※所在地上、自家用車通勤が必要となります。
- 福利厚生 各種社会保険、育児休業、出産・育児フレックス制度、介護休業、介護フレックス制度、カフェテリアプラン型福利厚生メニュー、従業員持株会、社員割引制度、等
- 勤 務 地 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285
- 勤務時間 8:40~17:20(休憩45分)
- 休日休暇 週休2日制(シフト制)
リフレッシュ休暇
年間休日数124日
年次有給休暇(初年度10日、最高20日)

※今回の採用は(株)ピーオーリアルエステートで採用の上、ポーラ美術館に勤務いただきます。

ポーラ美術館 学芸員採用選考案内

美術館学芸員を募集します。

公益財団法人ポーラ美術振興財団は、2002年9月、神奈川県箱根町にポーラ美術館を開館いたしました。

当館では、ポーラ創業家二代目である鈴木常司(1930-2000)が40数年間収集した美術作品を展示公開し、多くの方々にご覧いただいております。

当館の収蔵品は、西洋絵画、日本の洋画、日本画、東洋陶磁、日本の近現代陶芸、ガラス工芸、版画、彫刻、化粧道具など、総点数は約9500点におよびます。

箱根・仙石原の小塚山周辺の自然に調和するように設計されたポーラ美術館は、建物自体も魅力のひとつとなっています。

ポーラ美術館では、絵画・工芸の名作を紹介する常設展示とともに、魅力ある企画展も開催しています。



公益財団法人ポーラ美術振興財団



ポーラ美術館
POLA MUSEUM OF ART

教 総 第 560 号

平成26年8月25日

各国公私立大学就職指導担当部長 殿

茨城県教育委員会教育長

平成26年度茨城県職員（学芸員・司書）採用選考案内について（送付）

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、本県におきましては、茨城県陶芸美術館に勤務する学芸員及び茨城県立図書館に勤務する司書の採用選考を、別添の選考案内のとおり行います。

つきましては、貴大学の卒業者及び卒業見込みの者に対して周知方ご配慮願います。

なお、履歴書等の出願書類につきましては、茨城県教育委員会ホームページから、
(<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/>) ダウンロードできますので、ご利用ください。



（問い合わせ及び提出先）

茨城県教育庁総務課総務担当 増子

電話:029-301-5114/FAX:029-301-5139

E-mail:k366119@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県

平成 26 年度 茨城県職員採用選考案内

【学芸員・司書】

平成 26 年 8 月 25 日

茨城県人事委員会

茨城県教育委員会

学芸員及び司書を採用するための茨城県職員採用選考を次のとおり行います。

■ 第 1 次選考日 平成 26 年 10 月 26 日（日）

■ 受付期間 【郵送の場合】

平成 26 年 8 月 25 日（月）～10 月 15 日（水）（消印有効）

【持参の場合】

平成 26 年 8 月 25 日（月）～10 月 15 日（水）

（土曜日、日曜日、祝日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）

1 職種、採用予定人員及び職務内容

(1) 一般選考

職 種	採用予定人員	採用時の勤務場所及び主な職務内容
学芸員 (近代工芸)	1 名程度	茨城県陶芸美術館において、美術資料の収集・保管・調査研究、展覧会の企画・運営等の業務に従事します。
司 書	1 名程度	茨城県立図書館において、図書資料の収集・整理保存・調査研究、レファレンス等の業務に従事します。

(2) 職務経験者選考

職 種	採用予定人員	採用時の勤務場所及び主な職務内容
司 書	1 名程度	茨城県立図書館において、図書資料の収集・整理保存・調査研究、レファレンス等の業務に従事します。

※ 1 採用予定人員については、変更になる場合があります。

※ 2 「採用時の勤務場所及び主な職務内容」については、あくまでも採用時のものを記載しています。その後の人事異動により、上記勤務場所以外での業務に従事していただく場合があります。

2 受験資格

(1) 一般選考（学芸員・司書）

次の①及び②のいずれにも該当する人が受験できます。

- ① 昭和55年4月2日以降に生まれた人
- ② 受験する職種（博物館法第5条第1項の学芸員，図書館法第5条第1項の司書）の資格を有する人，又は平成27年3月31日までに資格取得見込みの人

(2) 職務経験者選考（司書）

次の①及び②のいずれにも該当する人が受験できます。

- ① 上記2(1)の一般選考の受験資格を満たす人
- ② 次のア，イのいずれかの図書館において，司書として継続した職務経験を3年以上（第1次選考日現在）有する人
 - ア 国立国会図書館法に基づく国立国会図書館（支部図書館を含む。）
 - イ 図書館法に基づく図書館

※1 ここでいう司書とは，常勤の正職員として採用された司書が対象です。

なお，司書の資格を有し，かつ司書と同様の業務内容に従事した常勤（正職員）の事務職員等も司書に含みます。

※2 継続した職務経験3年以上とは，在職期間中に休職や育児休業等を取得している場合も継続しているものとしますが，同一の図書館において，実際に勤務に従事した期間が3年以上あることが条件となります。下記の例は条件を満たす場合です。

（例）平成21年4月採用～平成23年3月まで勤務実績あり（職務経験2年）
平成23年4月～平成25年10月まで勤務実績なし（育児休業2年7月）
平成25年11月～平成26年10月まで勤務実績あり（職務経験1年）

なお，最終合格決定後，職務経験期間の確認のため，職歴証明書等を提出していただきます（必要な職務経験の期間を満たしていない場合は採用されません。）。

■ 上記の受験資格に該当する人であっても，次のいずれかに該当する人は，受験できません。

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処され，その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④ 茨城県において懲戒免職の処分を受け，その処分の日から2年を経過しない人
- ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し，又はこれに加入した人

3 選考の方法

(1) 一般選考（学芸員・司書）

項 目		方 法	内 容
第一次選考	教養考查 (学芸員)	択一式 (2時間)	公務員として必要な一般的知識及び知能等について大学で履習した程度の問題を出題します。
	教養考查 (司書)		公務員として必要な一般的知識及び知能等について短大で履習した程度の問題を出題します。
	専門考查Ⅰ (学芸員・司書)	記述式 (2時間)	職種（学芸員・司書）に応じて、専門職員として必要な専門的知識及び能力等をみます。
	専門考查Ⅱ (学芸員)	記述式 (1時間20分)	学芸員として必要な英語の読解力及び表現力（書く力）をみます。
第二次選考	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性の有無等について検査します。
	論文考查	司書 記述式 (1時間20分)	文章による表現力，課題に対する理解力等をみます。
		学芸員 記述式 (2時間)	文章による表現力，課題に対する理解力等に加え，学芸員としての企画力，発想力等をみます。
	口述考查		主として人物についての評価を行います。

(2) 職務経験者選考（司書）

項 目		方 法	内 容
第一次選考	専門考查Ⅰ	記述式 (2時間)	司書として必要な専門的知識及び能力等をみます。
第二次選考	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性の有無等について検査します。
	論文考查	記述式 (1時間20分)	文章による表現力，課題に対する理解力等をみます。
	口述考查		主として人物についての評価を行います。

4 選考の日時及び会場

区 分	日 時	会 場
第 1 次選考	平成26年10月26日（日） ・受 付 8:30～ ・説明開始 9:10 ・教養考査 9:30～11:30 ・専門考査Ⅰ 12:30～14:30 ※司書は、上記で終了 ・専門考査Ⅱ 14:50～16:10	茨城県水戸合同庁舎 水戸市柵町1-3-1 電話029(225)2803
第 2 次選考	平成26年11月30日（日） ・適性検査 ・論文考査 ・口述考査	茨城県立図書館 水戸市三の丸1-5-38 電話029(221)5569

- ※1 職務経験者選考（司書）を受験される方は、第1次選考が専門考査Ⅰのみとなりますので、当日は12:10までに集合し、受付をしてください。
- ※2 会場への自動車の乗り入れは禁止しますので、公共交通機関等をご利用ください。
- ※3 第2次選考の時間については、第1次選考合格者のみに通知します。
- ※4 受験票は発行しませんので、当日、受付において氏名を申し出てください。

5 合格者の発表

- (1) 第1次選考合格発表 : 平成26年11月14日（金）予定
- (2) 最 終 合 格 発 表 : 平成26年12月17日（水）予定

茨城県人事委員会のホームページ及び茨城県人事委員会事務局に合格者の受験番号を掲示するほか、すべての考査科目を受験した受験者全員に可否の結果を通知します。

6 採用予定年月日

平成27年4月1日を予定しています。

ただし、受験する職種に必要な資格を採用日までに取得しない人、及び職務経験者選考（司書）において必要な職務経験の期間を満たしていない人は、この選考試験に合格しても採用されません。

7 受験手続

(1) 受験申込（郵送又は持参による方法のみ）

申込方法	受験する職種に応じて、次の書類に必要事項を記入し、茨城県教育庁総務課に郵送するか、又は持参してください。 なお、郵送で申し込む際は、申し込みの封筒の表に「選考申込」と朱書きし、必ず郵便局の窓口で「簡易書留」の手続をとってください。 ■ 学芸員（一般選考）【3種類】 ① 履歴書（県所定の様式） ② 学芸員の資格を取得していることを証明する書類（資格取得者） 又は資格が取得できる見込みの証明書類 ③ 研究・業績等調書（県所定の様式） ※ワープロ等作成可（A4判） ■ 司書（一般選考）【2種類】 ① 履歴書（県所定の様式） ② 司書の資格を取得していることを証明する書類（資格取得者） 又は資格が取得できる見込みの証明書類 ■ 司書（職務経験者選考）【3種類】 ① 履歴書（県所定の様式） ② 司書の資格を取得していることを証明する書類 ③ 職務経歴書（県所定の様式） ※ワープロ等作成可（A4判）
申 込 先	茨城県教育庁総務課 〒310-8588 水戸市笠原町978番6
受付期間	平成26年8月25日（月）～10月15日（水）（消印有効） 直接持参の場合は、土曜日、日曜日、祝日は受付ができません。 また、受付時間は午前8時30分から午後5時までとなります。

(2) 第1次選考当日に持参するもの

- ① 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、黒ボールペン）
- ② 昼食（職務経験者選考を受験する人は不要です。）

8 給与、勤務時間、休暇制度

- (1) 給与は、職員の給与に関する条例・規則により支給されます。

例えば、大学又は短大を卒業後、直ちに採用された場合の給与月額（地域手当を含めた額）は、次のとおりですが、採用前に一定の経歴がある場合には、その内容や年数に応じて、以下の金額に加算されていきます。

（平成 26 年 4 月 1 日現在）

職 種	学芸員	司書
給与月額	177,366円（大学卒）	157,384円（短大卒）

このほか、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。
なお、これらの額は、条例改正等によって変更されることがあります。

- (2) 勤務は、原則として週 5 日（完全週休 2 日制）で、午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分です。

なお、茨城県陶芸美術館及び茨城県立図書館については、月曜日を休館日としていますので、ローテーションで土曜日、日曜日及び祝日も勤務することになります。

また、茨城県立図書館では、午後 8 時まで開館していますので、ローテーションで遅番勤務（午前 11 時 30 分から午後 8 時 15 分）をすることになります。

- (3) 年次有給休暇は、1 年につき 20 日間（ただし、4 月採用の場合は、採用年のみ 15 日）で、年休の未使用日数は 20 日を限度に翌年に繰り越すことができます（年間最大 40 日）。

また、5 日間の夏季休暇があります。このほか、育児休業、特別休暇（結婚、忌引等）があります。

9 その他

- (1) この選考についての問い合わせ先等

（職務内容及び受験資格については、茨城県教育庁総務課へお問い合わせください。）

■ 茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町 978 番 6 茨城県庁内
電話 029-301-5549 FAX 029-301-5559
E メールアドレス saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp

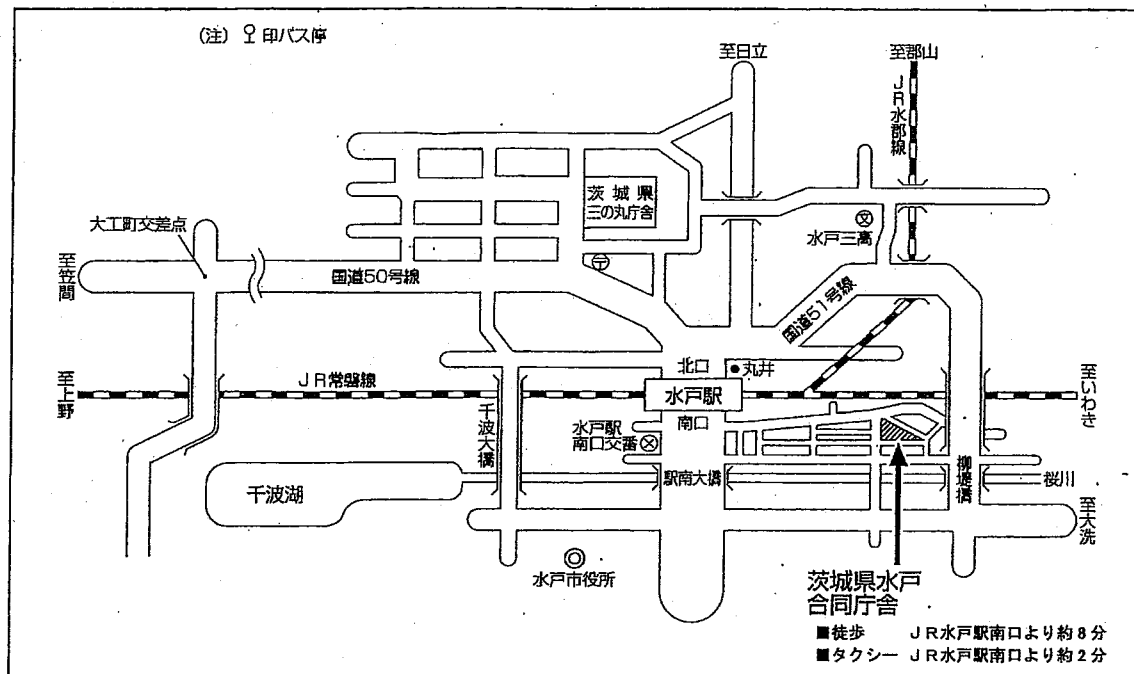
■ 茨城県教育庁総務課

〒310-8588 水戸市笠原町 978 番 6 茨城県庁内
電話 029-301-5114 FAX 029-301-5139
E メールアドレス kyoikusomu@pref.ibaraki.lg.jp

※ 茨城県人事委員会ホームページ (<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/iinkai/jinji/>)
又は、茨城県教育委員会ホームページ (<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/>) でも、
この選考についての情報を提供するとともに、提出書類を（様式）をダウンロードできます
ので、ご利用ください。

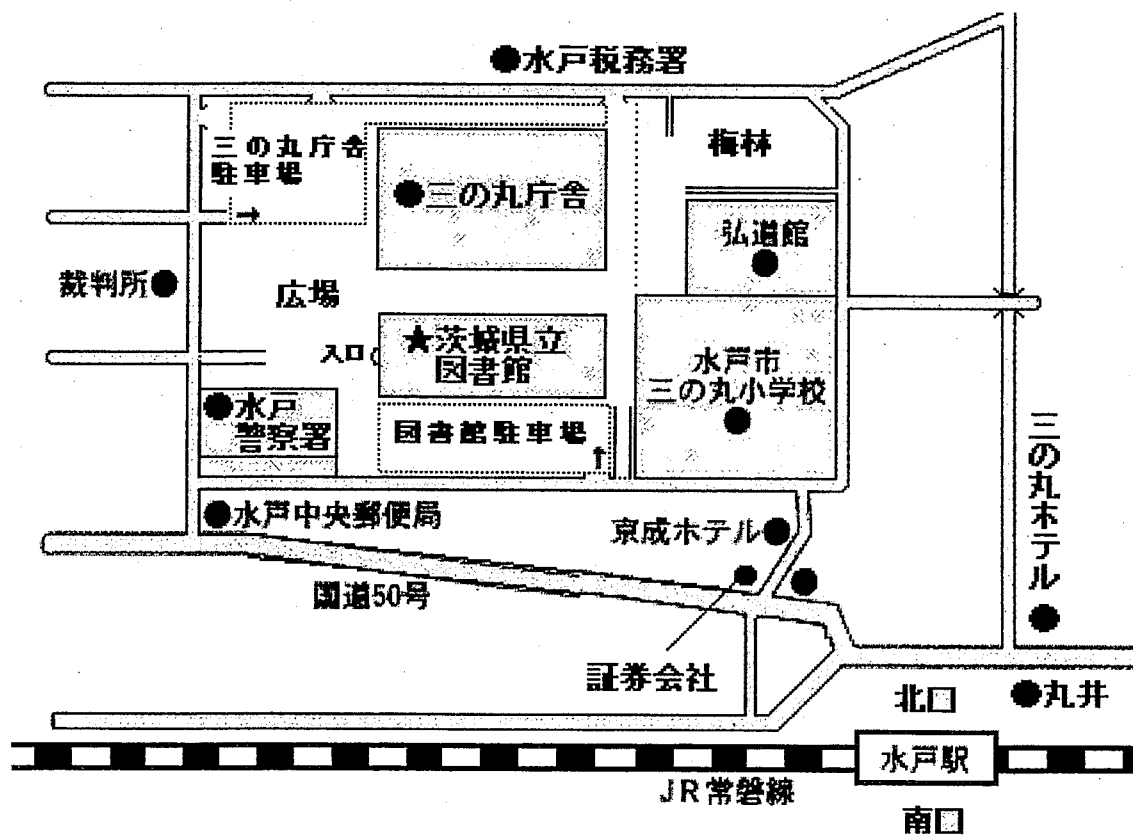
(2) 第1次選考会場

茨城県水戸合同庁舎（水戸市柵町1-3-1）



(3) 第2次選考会場

茨城県立図書館（水戸市三の丸1-5-38）



研究・業績等調書

職 種	氏 名	生年月日
学芸員		S・H 年 月 日

- ※1 この書類は、大学等における研究実績、美術館での実務経験（インターンを含む）、本県の学芸員としての意欲や今後取り組みたい企画等について、記述をするものです。
- ※2 項目の欄には、「大学での研究実績」「卒業論文（概要）」「学会発表」「実務経験」「将来企画したい取組」等、具体的な内容が把握できる項目名を記述し、内容の欄には、その内容を記述してください。
- ※3 書く欄が足りない場合は、用紙を追加してください。なお、ワープロ等で作成しても結構ですが、用紙の大きさは、必ずA4サイズとしてください。

項目	内 容

職 務 経 歴 書（実務経験）

職 種	氏 名	生年月日
司 書		S・H 年 月 日

※1 受験資格に必要な経歴を、より具体的に記述してください。

※2 書く欄が足りない場合は、用紙を追加してください。なお、ワープロ等で作成しても結構ですが、用紙の大きさは、必ずA4サイズとしてください。

職務期間 (年月～年月)	図書館名	担当部署 及び役職	業務内容・実績 (業績、成果、表彰、担当分野等)	備考

平成 26 年 8 月 18 日

関係各位

公立大学法人兵庫県立大学環境人間学部
学部長 関 哲洋

専任教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、このたび本学部では下記の要領により教員を公募いたします。つきましては、適任者のご推薦またはご応募を賜りますよう、関係の方々への周知についてよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 学部の趣旨 : 兵庫県立大学環境人間学部は、環境と人間との調和のとれたあるべき姿を、自然、人文、社会科学の幅広い視点から追究することを理念として掲げています。
2. 募集人員 : 准教授 1 名
3. 専門分野 : 人文地理学を基盤とした地域コミュニティ創造に関わる分野
4. 担当予定科目 : 地域コミュニティ論、コミュニティ政策、人文地理学、共通教育に関わる科目、基礎ゼミナール、フィールドワーク、専門ゼミナール、卒業研究、地域コミュニティ特論、その他
5. 所 属 : 環境人間学部環境人間学科 社会環境部門
6. 応募資格 : (1) 博士の学位を有する方
(2) 大学院での研究・指導を担当できる方
7. 求める人物像 : 環境人間学の趣旨を踏まえ、環境と人間の共生をめざした地域コミュニティ創造の研究を理論と実践の両面から遂行でき、環境人間学の他分野との連携や地域の様々な主体と協働しながら、環境人間学教育および地域コミュニティ創造教育に独創的、意欲的に取り組むことができる人材を求めます。
8. 着任時期 : 平成 27 年 4 月 1 日
9. 提出書類
 - (1) 応募者調書（別添様式） 1 部
 - (2) 教員の個人調書（別添様式） 1 部
 - (3) 教育研究業績書（著書・論文等）（別添様式） 1 部
 - (4) 著書、論文の主たるものの別刷り 3 編（コピー可） 各 3 部
 - (5) 教育研究への抱負（2000 字程度） 1 部
 - (6) 推薦状 所属長または応募者の専門分野について意見を求めうる方が作成したもので、推薦者の氏名および連絡先を記載したもの 1 通

※ 提出頂いた応募書類は、原則として返却いたしません。また個人情報については適正に管理し、選考以外の目的には使用いたしません。

10. 応募締切 : 平成26年10月30日(木) 必着
11. 選考方法 : 書類審査の後、面接等を行います。
12. 選考結果の通知 : 選考手続き終了後、直接応募者本人あてに通知します。
平成26年12月末頃を予定しています。
13. 書類送付先 : 〒670-0092 姫路市新在家本町 1-1-12
公立大学法人兵庫県立大学 姫路環境人間キャンパス経営部総務課
TEL : 079-292-1515 (代表)

※ 持参または郵送で提出すること。

(封筒に「教員応募書類在中(地域コミュニティ創造)」と朱書き、郵便の場合は簡易書留にすること。)

※ 公募様式は本学部ホームページ (<http://www.shse.u-hyogo.ac.jp>) からダウンロードできます。

14. 問い合わせ先 : 環境人間学部 学部長 関 哲洋
E-mail : u_hyogo_kankyou@ofc.u-hyogo.ac.jp

1. 外務省在外公館専門調査員について

外務省在外公館専門調査員とは、労働者派遣法の下で、わが国の在外公館（大使館、総領事館、政府代表部、領事事務所）に2年の任期をもって派遣され、在外公館の一員としてわが国の外交活動に資するため、語学力及び専門性を生かしつつ、在外公館長の指揮監督の下に、派遣国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究及び館務補助の業務を行なうものです。

2. 応募資格

以下の条件を、応募締め切り日（平成26年10月1日）までに満たしていること。

- (1) 大学院（修士）修了以上もしくは在学中（一部ポストは在学中の応募は不可）、あるいは学部（4年制大学・学士）卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、3年以上の調査・研究の職歴を有する者。
- (2) 業務を遂行するに足る十分な語学力を有する者。
- (3) 在外公館の組織の一員として、海外での長期派遣の任に耐え得る者。
- (4) 日本国籍を有する者。（二重国籍可。但し、任国の国籍・永住権保持者は、査証及び赴任後の滞在許可取得等に問題が生じる場合は派遣できません）
- (5) 普通自動車運転免許を持っていることが望ましい。

3. 応募要領

(1) 募集期間

平成26年10月1日（水）まで *10月1日必着

*応募者が少数のポストは、そのポストのみ10月8日（水）まで募集期間を延長します

（10月8日応募書類必着）。延長するポストはホームページに掲載します。

(2) 応募方法

以下の書類を募集期間中に、簡易書留郵便または宅配便（国際宅配便を含む）で送ってください。送付後、インターネットで到着の確認を必ずしてください（郵政会社や宅配便会社のホームページの追跡サービスで各自確認してください。特別な事情がある場合を除き、協会へ到着の確認をすることはご遠慮ください）。

書類を直接持参することや、メールでの申し込みはできません。募集期限を過ぎて到着した書類はいかなる理由があっても受け付けません。

受験票は10月3日（金）に発送します。10月13日（月）を過ぎても受験票がお手元に届かない場合は電話でお問い合わせください。

提出書類

① 履歴書・身上書：

所定の用紙を使用。自筆にて記入・押印・写真貼付。

* 第2希望まで応募可能です（1ポストのみでも可）。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。

* 専門性に汎用性があり、第1,2希望以外のポスト（ただし同一言語内）でも赴任が可能な場合

は、「その他も可」に○を付け、希望の公館を記入してください（3公館まで）。

*募集番号を必ず記入してください。

*一度提出したポストの変更はできません。

②調査研究実績概略：

今までの研究実績および著した書籍、研究報告書、寄稿原稿、行った講演等のタイトル及び概略を一覧にまとめてください。書式は自由、枚数はA4判2枚まで（厳守）。

特定の論文の抄訳や講演録ではなくリストを作成してください。書籍の送付も不要です。

調査研究実績がない場合は、その旨書いた紙を同封してください。断りがなく所定の書類が提出されない場合は、書類不備と見なしますのでご注意ください。

学部卒の方は職務経歴で受験資格の有無を判断しますので、「調査研究実績概略」を必ず提出してください。学部の卒論等、在学中のレポートは調査研究の実績とは見なしません。業務上お書きになった報告書等のリストの作成をお願いします。

③志 望 動 機：

書式自由。A4版1枚。2ポストに応募の場合も1枚にまとめてください。

④経験論文：

「その他も可」に○を付けた方のみ提出してください。必ず所定の用紙を使用してください。

この経験論文は、第二次試験の審査の結果、第1～2希望者の中で適当な候補者がいない場合に、選考の参考とさせていただきます。

作成に当たっては、個人が特定できないよう、国名以外の固有名詞（所属機関名等）は避けてください。

⑤大学院修了または在学証明書、あるいは学位記のコピー：

外国語の場合は、余白に和訳を記入してください。大きい物はA4判に縮小してください。

現在、海外在住などですぐに入手できない場合は、その旨書いたメモを同封の上、二次試験（面接）会場へ必ずご持参ください。

学部卒の方は学部の卒業証明書、または学位記のコピーを提出してください。

⑥個人情報利用目的通知文：

お読みになりサインをしてください。

⑦官 製 は が き 1 枚：

表面に住所・氏名を記入。受付後に受験票として返送しますので、通信面には何も書かないでください。

海外在住等の理由で日本の官製はがきが用意できない方は、こちらで立て替えますので、送付先の住所と氏名を書いた名刺サイズの紙を同封し、一次試験会場ではがきまたは同額の切手を返却してください（現金不可。必ず事前にご用意ください。年賀状など季節のはがき不可）。

はがきをご希望のご住所にお送りしますが、10月3日に普通郵便で発送しますので、海外にお住まいの方は、日本からの所要日数を勘案の上、送付先をご指定ください。

⑧出 願 票 :

必要事項を記入、写真貼付。

⑨応 募 の 封 筒 :

A4 サイズの封筒に所定のラベルを貼付し、必要事項を記入。

* 上記の内、①～④は原本1部に加えて、コピーを2部添えてください。

* 書類は

●A4 サイズ（海外在住の方はレターサイズも可）で統一してください。

●ホッチキス留めしないでください。留める場合はクリップを使用してください。

●両面コピーはしないでください。

●折曲げないでください。

●返却しませんのでご了承ください。

書類送付・問い合わせ先

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関二丁目2番1号 外務省庁舎第一別館内

一般社団法人国際交流サービス協会 人材事業部人材支援グループ 専門調査員試験係

Tel: 03-3580-1870 (月～金曜日 10:00-12:00、14:00-18:00)

E Mail: sencho@ihcsa.or.jp

4. 選抜試験

☆書類選考は行いません。応募条件を満たしている方は全員第一次試験をお受けいただきます。

ただし、遠隔地との衛星回線等を利用した試験は行いません。会場は以下の通り、第一次試験は東京と大阪の2か所、第二次試験は東京の1か所のみです。海外に試験会場は設けません。個々人の都合に合わせた別日程での追加試験は行いません。

(1) 第一次試験

東京・大阪の2会場です。ご希望の会場を選んでください。一旦選んだ会場は変更できません。

日 時 : 平成26年10月25日(土) 10時開始

(1ポスト応募者は12時45分頃終了予定。2ポスト応募者は14時頃終了予定。マイアミを含む2ポスト応募者は15時15分頃終了予定)

場 所 : 東京会場 AP 秋葉原 (東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビルヂング4階、5階)

<http://www.ap-akihabara.com/info/access.html>

大阪会場 AP 大阪梅田茶屋町 (大阪市北区茶屋町1-27 ABC-MART 梅田ビル8階)

<http://www.ap-umedachayamachi.com/info/access.html>

試験科目 : 外国語筆記 60分

応募ポストの専門性に関する論文① 60分

応募ポストの専門性に関する論文② 60分 (2ポストに応募された方)

外国語筆記 60分 (マイアミを含む2ポストに応募された方)

*マイアミを含む2ポストに応募された方には、スペイン語、論文①、論文②、英語の順に4科目を受けていただきます。

合否結果： 11月10日（月）から21日（金）までの間、弊協会ホームページ上に一次試験合格者の受験番号を掲載します。

同時に合格者に対して、第二次試験（面接）の案内を郵送します。

（2）第二次試験

日 時： 平成26年11月24日（月・祝）～28日（金）

*受験者によって日時が異なります。協会が決定した日時の変更はできません。

*複数のポストに応募していても、面接は1回です。

場 所： 航空会館（東京都港区新橋1-18-1）

<http://kokukaikan.com/about/access>

試験科目： 人物面接 15～20分程度・外国語会話 8～10分程度

*マイアミに応募された方は、英語とスペイン語両方の会話試験を受けていただきます。

合否結果： 合格者には12月9日（火）から11日（木）の間に電話連絡します。

（3）健康診断

二次試験合格者には、指定項目の健康診断を受診していただきます。

（4）赴任前研修

原則として赴任の前月に3週間程度、外務省内で赴任前研修を行ないます。

詳細については、二次試験合格通知時に個別にお知らせします。

5. 待遇

（1）国際交流サービス協会嘱託職員として採用され、各在外公館に派遣されます。また、同協会の規程に基づく報酬、住居費、及び渡航に関する費用等を支給します。

（2）社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金）に加入し、労災保険が適用されます。

（3）月額報酬はおおよそ35万円～68万円、金額は派遣先により異なります。具体的な公館毎の金額は、第一次試験会場に貼り出します。修士在学中（未卒）の方は減額の措置があります。

6. 説明会

以下の日程で説明会を行います。予約は不要ですので、お気軽にご参加ください。

東京会場：9月22日（月）19:50～20:40 航空会館 7階大ホール

9月23日（火・祝）14:50～15:40 航空会館 7階大ホール

大阪会場：9月22日（月）19:50～20:40 大阪コロナホテル 別館2階会議室200AB

9月23日（火・祝）14:50～15:40 大阪コロナホテル 別館2階会議室200AB

札幌会場：9月27日（土）16:40～17:10 道特会館 5階大会議室B

名古屋会場：9月24日（水）19:50～20:40 名古屋国際センター 5階第一会議室

福岡会場：9月27日（土）16:40～17:10 TKP ガーデンシティ天神 8階S-4

...

專門調查員 履歷書・身上書(1/2)

※ 受験番号

記入日: 20 年 月 日

写真

上半身・無背景

受験会場	東京・大阪		
フリガナ		印	外国国籍 有・無 国名 ()
氏 名			
生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		性別 男・女
専門調査領域(ご自身の専門分野について簡単にまとめてください)			

***第2希望まで応募可能です。ただし、同じ募集言語のポストに限ります。**

第1希望	募集番号	公館名	担当事項	受験言語(同一言語であること)
第2希望	募集番号	公館名	担当事項	
その他も可	募集番号	公館名	担当事項	
	募集番号	公館名	担当事項	
	募集番号	公館名	担当事項	

西暦	年	月	学歴(学部・専攻・入学年月も書いてください)
	年	月	高等学校卒業
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
修士	有・無・在学中	/ 取得年月	年 月 / 在学中の場合 取得見込み 年 月

[illegible]

専門調査員 履歴書・身上書(2/2)

氏 名

フリガナ				市外局番()
現住所	〒 -			電話 -
日中連絡先	携帯電話	()	フリガナ	
		-	E-mailアドレス	
フリガナ				市外局番()
海外赴任中の 国内連絡先	〒 -			電話 -

海外居住経験・留学経験	国 名 ・ 都 市 名	目 的 ・ 理 由
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		
年 月 ～ 年 月		

取得年月	免許・資格	取得年月	免許・資格
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	
年 月		年 月	

受験言語以外に使用できる言語	レベル(「買物程度」・「会議出席可能」など具体的に)
語	
語	
語	
語	

趣味・スポーツ等
その他アピールしたい点

一般社団法人 国際交流サービス協会

個人情報の取り扱いについて

*この書式により収集された個人情報は、ご本人との連絡あるいは採用及び合格後の事務手続きにのみ使用されます。*ここで収集された個人情報につき、訂正あるいは修正が必要な場合には、一般社団法人国際交流サービス協会の個人情報取り扱い担当窓口へ申し出ていただくことにより対応します。また、その取り扱いにつき苦情がある場合にも同様です。

経 験 論 文

(「その他も可」に○をした人のみ提出)

募集番号	公 館 名	担 当 事 項

* 個人を特定することを避けるため、国名以外の固有名詞(学校名、研究機関名等)は書かないでください。

* このページを含め全体で 2 枚以内になるようまとめてください。フォントは11P以上をお願いします。

「あなたがこれまで培ってきた専門分野の内容を紹介するとともに、実際に職務・研究等を通じた様々な活動の中で得た成果や実績を具体的にお書きください。また、外務省在外公館専門調査員として、あなたの経験、知識、能力をどのような形で活かすことができるかを、その理由とともに述べてください」

この宛名を切り取り A 4 の封筒に貼ってください

〒100-0013

東京都千代田区霞ヶ関2-2-1

外務省庁舎第一別館

一般社団法人国際交流サービス協会
人材事業部

専門調査員試験係 行

応募書類在中

必ずご記入ください

住所	〒 -
氏名	
受験会場	東 京 ・ 大 阪 会場
受験語学	語
募集番号	第1希望 () 第2希望 ()

ここから下を切って、応募書類と一緒に送ってください

太枠で切り取らないでください

外務省専門調査員試験出願票

※受験番号				
写 真 上半身・無背景 男性はスーツ・初着着用 女性は男性に準ずる	募集番号	第1希望公館	第2希望公館	受験会場 東 京 ・ 大 阪
	受験言語	語		
	フリガナ			
	氏 名			

※には記入しないでください

*末尾の署名欄にご署名の上、登録用紙と一緒に送り下さい。

個人情報利用目的通知文

一般社団法人国際交流サービス協会（以下、「当協会」という。）は、専門調査員の募集・採用に関連して、応募いただいた皆様（以下、「応募者」という。）から取得する個人情報の重要性を認識し、既に専門調査員募集要項に明記したように、細心の注意をもって管理を行い、適切な取扱い及び保護に努めております。この通知文をお読みになりご応募いただいた場合には、個人情報に関する当協会の取扱いをご了解いただいたものと理解いたします。以上の趣旨にご同意いただける方はこの書類の末尾の署名欄にご署名の上、必要書類と一緒に提出下さい。

(1) 個人情報の取得と利用について

当協会は、専門調査員の採用試験を実施する際の判断をする目的のために応募者の皆様の個人情報を収集しています。この目的以外に個人情報を利用することはありません。また外部へ取り扱いの委託を行うことはありません。

(2) 個人情報の第三者提供について

① 当協会は、以下の場合には取得した応募者の皆様の個人情報を第三者に提供することがあります。

イ. 法令に基づく場合。 ロ. 応募者の生命、健康、財産などの重大な利益を保護するために必要な場合。

ハ. 語学及び論文審査の採点を行うことを目的とする場合。 ニ. 語学及び面接の試験官が採用試験で選考資料として用いることを目的とする場合。

② その場合提供される個人情報の項目

イ. 上記イ.、ロ. の場合は提出いただいた個人情報のうち必要とされる部分。 ロ. 上記ハ. の場合は個人名及び答案内容。

ハ. 上記ニ. の場合は提出いただいた履歴書に記載されている個人情報及び答案内容。

③ 提供の手段及び方法

イ. 上記①のイ.、ロ. の場合は提出いただいた履歴書の必要個人の分を複写し上記①の目的で個人情報を請求した機関、組織に直接手交する。 ロ. 上記①のハ. の場合は回答いただいた答案をそのまま採点者に手交する。 ハ. 上記①のニ. の場合は提出いただいた履歴書を複写したものと及び回答いただいた答案の複写を試験官に手交する。

(3) 個人情報の管理について

当協会がいただいた応募者の個人情報は、当協会内において厳重に管理し、不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩などの個人情報に関するリスクに対して予防措置及び是正を含むセキュリティ対策を講じております。選考試験の終了に伴い、当協会にて今回採用する場合を除いて当協会の管理責任の元で適切に廃棄・消去いたします。

(4) 個人情報提供の任意性について

当協会へご提出いただく個人情報は任意です。

(5) 個人情報の開示・訂正・削除について

当協会は、提出いただいた個人情報は、応募者本人であることを確認できた場合に限り、合理的な範囲内でお問合せに応じるものとします。ただし、応募の可否についてのお問合せには一切お答えできませんので、ご了承下さい。

<お問合せ窓口>

一般社団法人国際交流サービス協会
人材事業部人材支援グループ
個人情報相談窓口責任者 清水 匡
TEL : 03-3580-1870
FAX : 03-3580-1829

平成 年 月 日

氏 名 _____